広告特集

九州・山口・沖縄の大学力 2017 | 変革時代に挑む大学のメッセージ

崇城大学

未来に羽ばたくパワーを養う“全学サポート体制”

崇城大学の就職率は6年前からアップし、今年度100%に達した。驚異的ともいえる成果を挙げることができた背景には、手厚い就職支援体制と実学に重きを置く教育、ものづくりグローバルな視点を養い、起業家を育成する取り組みなどがある。学生満足度の高さなど、その「質」にも注目が集まる「就職率100%」の理由を紹介する。

手厚く、きめ細かい就職支援へ 教職員一丸となって鮮やかに変革

「転機は2008年のリーマンショックでした」と中山峰男学長は振り返る。その前年には98・5%に達していた就職率はその後少しずつ下がっていく。全国的な就職氷河期だったとはいえ、手をこまねいているわけにはいかない。崇城大学は教職員一丸となって変革に乗り出した。「2010年、大学側からの企業訪問数は39社。それを2011年には936社、24倍に増やしました」。この決断と行動がきっかけとなり、就職支援体制は、手厚く、きめ細かく、より面倒見のいいものになる。11年からキャリア教育を必修化し、チューター制も実施。1年次から学生一人ひとりの個性にあった指導を行い、コミュニケーション能力の向上や社会人としての自覚、就業意識の高揚に努めてきた。またキャリア・カウンセラー2名と複数名の外部カウンセラー、さらに各学科のキャリア・アドバイザーが、学生1人あたり年間で2時間の個別面談を行う。

その他、企業と大学が情報交換する「人材(財)育成研究会」や400社近い企業が全国から集結する「学内合同企業説明会」などが、学生たちの可能性を大きく広げている。

教員への道も1年次から手厚くサポート。現役で中学の採用試験に合格するなど確かな実績を挙げている。就職だけでなく、学生たちの熱い「志」に応える起業支援にも積極的に取り組んでいる。「起業家育成プログラム」では学部を問わず受講できる「ベンチャー起業論」「イノベーション論」などを設置。大学公認のサークル活動として「起業部」があるのもユニークだ。「受け身がちの学生をポジティブな学生に変える。一人ひとりの無限の可能性を引き出す。そんな思いで懸命に頑張ってきました。しかし一番頑張ったのは学生たちです」と中山学長はにこやかに語った。


中山峰男学長

伝統のアクティブ・ラーニング 「実学主義」で生きた英語を学ぶ

崇城大学の、もう一つの大きな特長は「実学主義」。「実学主義とは自主的に行う実験・実習に重きを置いた教育のことです。座学で学ぶ理論や知識を、実際に体感することで自らの体に刻み込みます。本学は前身の熊本工業大学のころから実学主義。昔からアクティブ・ラーニングです」と中山学長は胸をはる。

例えば、学内の英語学習施設「SILC(シルク)」には出身国がさまざまな17名のネイティブ講師が在籍し、「生きた英語」を楽しく学べる。授業で学んだ英語力をさらに高めるのが自律学習センター「SALC(サルク)」。難易度で分けられたさまざまな学習素材や、ラーニング・コモンズ施設で自習できる。また、常駐のラーニング・アドバイザーが一人ひとりのニーズに合わせた学習プランを提案してくれる。さらに、オンライン学習プログラム(SOJO-Moodle)を活用し、スマートフォンや自宅のパソコンなどからいつでも英語学習ができる。なお、新築中のSILC棟は2017年度完成予定。ここが「学内留学」の快適な拠点となる。海外留学の奨励にも尽力している。世界16の国と地域、28校との提携で行う海外留学には大学から奨学金が給付され、2016年度は約200名が海外へ飛び立った。アクティブ・ラーニングな学びは崇城大学の原点にも向けられている。ものづくり創造センター「SUMIC(スミック)」では、学生がこれだ、と思い立ったとき、すぐに自分のイメージを形にできる最新設備とスペースが整備されている。



キャンパスベンチャーグランプリ全国大会で文部科学大臣賞を受賞した起業部の学生

学生の就職満足度93・6% 熱い炎を燃やして巣立つ

「私たちの使命は、学生の心に火をつけること。あとは自然に成長してくれます。そのための機会やきっかけがふんだんにあるのが本学なのです」。中山学長は最後にそう締めくくった。

アクティブ・ラーニングの先駆「実学主義」は、手厚い就職支援やさまざまなサポートで学生に無限の可能性を引き出させる。全体就職率100%。その理由は、学生一人ひとりがこのキャンパスで充実した日々を過ごし、自らの個性や特性を磨き、「学生就職満足度93・6%(学内調査)」で社会に巣立つことにあるのだ。


英語学習施設SILC(シルク)の英語ネイティブ講師陣

CLOSE UP

空港キャンパスでエアライン・パイロットを養成

日本で唯一、崇城大学には空港に隣接した「空港キャンパス」がある。

ここでは、エアライン・パイロット、航空整備士の養成が実施されている。エアライン・パイロットを養成している教育機関は、全国でも数校のみ。キャンパスが自前であることに加え、教授・教官もすべて崇城大学の教員。大学で一貫教育ができるメリットはきわめて大きい。加えて、学生たちを指導する教官の多くが元エアライン・パイロットであることも大きな特色。操縦技術だけでなく、自らの操縦体験に基づくリアルなアドバイスや、パイロットとしての心構えなどを聞くことができる。

「なぜ、金属のかたまりが空を飛べるのか。教室で航空工学の理論を学んでも、本質はなかなか実感できない。では、実際にやってみせよう。体感してもらおう、それが、そもそもの発想でした」と中山学長が語るように、空港キャンパスは崇城大学「実学主義」の象徴でもある。


パイロット、航空整備士を養成する阿蘇くまもと空港に隣接する空港キャンパス

在学から SILCで英語力を鍛え留学 自分のプラスαが見つかった

本学の魅力の一つは、SILC(英語学習施設)があることです。ネイティブの先生と「生きた英語」を話すことで耳を鍛えることができ、英語を話すプレッシャーも徐々に軽くなりました。1、2年次の英語の授業はレベル別のクラス分け。個別対応で自分のペースに合わせて英語の勉強ができました。学んだ英語をドイツと香港への研究留学で生かせました。留学に向け長い時間をかけて勉強し、留学期間中は少しでも多くのことを学ぼうという積極的な姿勢で研究できました。将来の夢は大学病院の薬剤師。また、海外の大学院留学も検討中です。

崇城大学は、自分のプラスαを見つけることができる大学。学科の勉強を頑張りながら、授業以外の活動も充実させることができます。崇城大学に来て、たくさんのことにチャレンジしてみませんか。きっと自分だけのプラスαが見つかると思います。



薬学部 薬学科 5年
中村 綾菜さん(宮崎県日向学院高校卒)

卒業生から 「やってみたい」を実践できる 挑戦への気持ちと方法が身に付く

クラウドファンディングを実行したい「実行者」と企画段階から一緒に考え、ページ上での見せ方やクリエイティブの検討などを通しサポートしています。在学中は「起業部」に属し、同年代で起業をした方の話をお聞きしたり、アメリカのシリコンバレーに研修にも参加したりしました。このような貴重な経験を重ねて「起業」への情熱がたかまり、3年次の春「熊本産のリキュール販売事業」を立ち上げることができました。

崇城大学には少人数制のチューター制度などがあり、自分が「やってみたい」と思ったらすぐに実践できるような環境でした。おかげで新しいことにチャレンジする「気持ち」と「方法」を大学時代に身に付けることができたため、社会人となった今、新しいことにチャレンジするハードルが他の人よりも低くなり、自分を成長させるたくさんの挑戦ができていると実感しています。



㈱サイバーエージェント・クラウドファンディング
白石 美嘉さん
2017年 生物生命学部 応用生命科学科卒

《基本情報》

崇城大学(私) 〒860-0082 熊本県熊本市西区池田4-22-1
☎096-326-6810(入試課) http://www.sojo-u.ac.jp/

【創 立】1967年
(2000年に「熊本工業大学」から改称)
【学 部】薬学部、生物生命学部、工学部、情報学部、芸術学部
【農・水産系学部の就職率(自然科学系)】全国1位
【情報系学部の就職率(自然科学系)】九州1位
【クラリベイト・アナリティクス高被引用論文(2006年～2016年)薬理学・毒性学】全国2位
【国家試験合格(率)薬剤師】九州3位
(いずれも『大学ランキング2018版』より)

学びたいテーマがきっとある。崇城大は5学部10学科。

学部	学科	講座/分野/コース/専攻	学びや研究テーマ
薬学部	薬学科(6年制課程)	創薬化学講座 生命薬学講座 環境衛生薬学講座 医療薬学講座	●医薬品の創製に関する化学的研究 ●生命現象の解析と医薬品開発 ●環境・衛生管理に関する薬学研究 ●薬物治療に関する基礎研究
生物生命学部	応用微生物工学科	応用微生物学講座 生物化学講座 生物資源環境工学講座 食品生物科学講座 微生物遺伝学講座 ※JABEE認定学科	●新しい微生物の創成と新規生理活性物質の発見 ●生物がもつ有用タンパク質の解析と応用 ●微生物を利用した資源の有効利用 ●多機能性食品の開発 ●CO_2削減・バイオエタノール・組換え酵母研究
	応用生命科学科	生命情報科学講座 医用生体工学講座 細胞工学講座 生命環境科学講座 (臨床工学技士コース)	●生命の不思議への挑戦 遺伝子から細胞まで ●制がん剤などの研究開発 ●動・植・微生物細胞による“ものづくり” ●生命機能を利用した環境修復
工学部	機械工学科	エネルギー工学分野 材料工学分野 機械力学・制御工学分野 生産技術工学分野	●エネルギーの変換や利用技術 ●新素材の開発、機械や装置の材料強度評価 ●ロボットなどの“動く”機械 ●早く・安く・安全な“ものづくり”
	ナノサイエンス学科	新素材科学分野 環境科学分野 バイオ関連科学分野	●スマートウォッチやスマートフォンにも使える次世代ディスプレイ用有機ELの開発 ●ナノテクノロジーを利用した化粧品(コスメティック)、医療材料、高機能医薬品の開発 ●高品質バイオ燃料、燃料電池などの環境に優しい化学技術の開発 ●情報機器や自動車分野のニーズに応える素材・技術開発 ●多彩な実験科目を通した理科教育技法と教具免許の取得
	建築学科	建築総合コース 建築計画コース ※1 建築構造コース ※1 (3年次よりコース選択) ※1 JABEE 認定コース	●建築全般の技術を身につけ、社会に貢献できる技術者の育成 ●環境や人間社会の課題に取り組む建築家の育成 ●構造・生産の建築技術の発展に寄与する技術者の育成
	宇宙航空システム工学科	総合課程 宇宙航空システム専攻 専修課程 航空整備学専攻 航空操縦学専攻	宇宙航空システム専攻 ●航空・宇宙機の設計製造に関わる人材の育成 ●航空機の運航に関わる人材の育成 ●空港業務に関わる人材の育成 航空整備学専攻 ●航空整備士の育成 航空操縦学専攻 ●パイロットの育成
情報学部	情報学科	ソフトウェアサイエンスコース メディアインテリジェンスコース 電気電子通信コース (2年次よりコース選択)	●情報処理システム、ネットワークに関する研究 ●音声・映像情報の処理と諧識に関する研究 ●電気・電子工学、通信工学に関する研究 ●電子制御、センサー技術に関する研究
芸術学部	美術学科	日本画コース 洋画コース 彫刻コース 芸術文化コース 視覚芸術コース	●視ることによる基礎描写力と造形力の育成 ●素材研究と表現への応用・展開並びに発表力の育成 ●美術や文化に関する学術的研究と発表力の育成 ●視覚・造形芸術界や地域文化の発展に寄与する専門家の育成
	デザイン学科	プロダクトデザインコース グラフィックデザインコース マンガ表現コース (2年次よりコース選択)	●社会や人とのコミュニケーションのためのデザイン追究 ●人・もの・空間の関係づくりのためのデザイン追究 ●情報をデザインするメディアとしてのマンガ表現の追究

2017年 オープンキャンパス
第1回 7/23[日] 第2回 8/10[木]
模擬講義・体験実習 学食無料体験 入試相談 崇城大生と交流 保護者説明会 キャンパスツアー etc…
事前予約制 九州各地から無料ツアーバス運行!! お友達や保護者の方と一緒に参加できます
[開催時間 9:30▸15:00] ◎バスのご予約は、ご同伴の保護者の方も含め、お一人様ずつお申し込みください。 そうじょう大学 検索

未来人育成特待生制度《通称 ミライク》
卒業迄の授業料がすべて無料に ミライクプレミアム 4年間授業料(薬学は6年間) 0円
国立大学よりも安い授業料に ミライク50 4年間授業料(薬学は6年間) 50万円/年
※芸術学部は初年度授業料が0円になる「アートミライクプレミアム」と50万円になる「アートミライク50」があります。
※入学金・実習費等は別途必要になります。

面倒見のいい崇城大学
就職率100%達成!
(就職者574名/就職率の分母は就職希望者全員 2017年3月卒業生実績)
崇城大学 SOJO UNIVERSITY
熊本市西区池田4-22-1〈入試課〉096-326-6810